No. 16 2011.3.10

歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団
事務局 〒206-0013 東京都多摩市桜ケ丘4-36-21 APT1・2・3-302
TEL/FAX 042-389-5534
宮田太郎（歴史古街道団 団長）
ホームページ http://rekishikokaidodan.a.la9.jp/

史跡・霞ノ関南木戸柵跡（多摩市関戸・熊野神社）

幻の鎌倉街道の痕跡と伝説を探る

10月22日(土)・関戸霞ノ関で“鎌倉街道まつり”

2011年度の新規事業決定！

昨今、日本各地で歴史が静かなブームとなり、戦国時代や江戸時代の街並みや城跡、伝説の場所を復元する試みが各地で新たに起こり始めています。

古街道団では、これまで毎年行なってきた防人（さきもり）祭りはお休みし、2011年は今や幻になりつつある鎌倉街道（鎌倉古道）をテーマとしたイベントを、ここ多摩地区を中心に10月22日（土）に実施することにしました。

7回シリーズで鎌倉街道ウォーク 学習・講演会も5回開催！

今年度の事業として①鎌倉街道の痕跡を実地に立って検証するウォークを、「町田・多摩・府中」の3市にまたがって実施 ②鎌倉街道の歴史を学ぶ学習・講演会を5回開催 ③鎌倉時代に想いを馳せられる第一回の歴史まつりを実現（多摩市関戸） ④市民レベルで自由に鎌倉街道を語り合う学習会の開催――などを実施していきます。

昨年の9月と12月の2回にわたり、すでに町田市観光コンベンション協会が主催となって鎌倉古道の痕跡を探るウォークがガイド養成講座として実施（講師＝宮田）されましたが、その続きとして、今年3月と5月には、府中市観光協会と歴史古街道団が新たに主催者に加わり、また多摩市経済観光課の協力のもと、鎌倉古道ウォークが開催されます。古街道団ではさらにこれらのルートを歴史古道フットパスのモデルコースとして設定していくために、秋の祭りに向かって詳細なるルート検証を追加実施し、3市の各協働団体と協力し合っていくための準備を進めていきます。

多摩ニュータウンの南はずれに横たわる長大な東西の尾根には、「日本の歩きたい道500選」に選ばれている“多摩よこやまの道”と、南北方向に走る幾つもの重要な歴史古道が交差します。この尾根を挟んで、ひと昔前であれば相互の地域間では、文化交流があり、嫁入りしたり、親戚づきあいなど、古道・旧道に沿って温かな人と人の心の通い合いがあったものです。行政枠を越えた連携だからこそ始まる「むかし式の温かな交流時代」を『古道』に沿って構築し、新たな住民・市民と共に豊かな人間交流の関係を築いていきましょう。

■道の力（チカラ）を体感しよう！

「点」ではなく「線」で構成されている『古道』。その活用には無限大の可能性が秘められています。

今も歩けるところ、廃道化し痕跡だけとなったところなどいろいろですが、その地下には道路を造った当時の工事の工夫や、永々と続いてきた先人たちの暮らしの様子の証が刻まれているに違いありません。面白いことに、その遺構（痕跡）が良く残っている場合、地面の下や周りからひしひしと先人たちの知恵や元気や、たくましき暮らしの息吹が感じられるものです。地域と地域、地方と地方の人々の心と様々なつながりを今日でも結びつけ、健康的・経済的な効果も期待できる、『古道・古街道の力』についてさらに知り学び、楽しんでいきましょう。

No. 16

宮田太郎団長と行くロマンウォーク

ガイドをする宮田団長

■3月31日（木）

大展望！
昭和30年代の
多摩丘陵ハイキングコースを歩く
～百草園（百草城）を通って
三沢城から高幡まで～

【内容】高度経済成長の幕開けの時代には、京王帝都電鉄や東京都が中心となって、多摩丘陵自然公園やハイキングコースが作られ、まだ着物姿だったお母さんが家族みんなのためにお重箱やバスケットに御馳走を詰めて、総出でピクニックに出かけたものでした。若い女性や男性もおしゃれをして、健康的な社交の場として多摩丘陵から武蔵野や秩父連山、榛名山や赤城山、日光連山、筑波山などを眺めての爽快な春の一日を楽しんだものです。このコースを実際にたどる体験を企画しました。百草園から城跡を通って三沢城～高幡不動駅までのコースです。

【コース】「聖蹟桜ヶ丘駅」西口改札前に9：45集合～路線バスで中和田バス停～謎の小山と竹林～十二神社～万蔵院台（古墳ほか）～倉沢谷戸～百草観音堂～団長発見の百草城（百草園＊各自入園料 300 円負担【自由昼食・そば屋あり】）～百草八幡古城跡～三沢城、通信所～高幡不動駅。約６キロ。ややアップダウン有り。

■4月23日（土） 学習会とミニウォーク

●参加費（資料代含）：団員 700 円　一般 1,000 円
（学習会またはミニウォークのみ：団員 500 円　一般 700 円）

①学習会（10:00～12:00）

『 これが鎌倉街道の真相だ！
～その謎と沿線の魅力～ 』

●会　場：多摩市立永山公民館・集会室
●定　員：当日受付　先着 50 名

②ミニウォーキング（13:30～16:00）

『 関戸こそ、
鎌倉幕府・北の最前線基地遺跡だ！！ 』
～建武の中興を決定付けた村、関戸の砦跡と天守台の謎～

【内容】「建武の中興を決定付けたのは多摩村関戸だったー。」と、歴史家に言わせた関戸の謎。原峰公園こそ一日も早い史跡整備が必要ではないのか。「関戸全体が鎌倉幕府の要塞の跡だ！」という考え方を検証しながら紹介します。

新田義貞軍は一般説のように一本の道で藤沢へ向かったのではなく、多摩市役所付近で夜を明かして、翌朝に三手に分かれて進軍していった事実や多摩丘陵の伝説・史跡の数々を紹介します。

【コース】「永山駅」小田急改札前13：30集合～鐘掛け松～関戸塁～関戸城～天守台～聖蹟桜ヶ丘駅（解散）

鎌倉街道伝説を
多摩丘陵を中心とし

2011年３月～

■5月7日（土） 鎌倉街道伝説をあるく － ①

いざ！鎌倉の道と“古街道の集まる歴史の丘”
「本町田・七国山～野津田公園」編

【内容】鎌倉時代の軍道・鎌倉街道は、古代飛鳥時代以来の伝統的工法を持った渡来系技術者が関わったのか。日本一多い古代技法の痕跡（波板状ピット群）や国内最大級の幅の道路跡が発掘で見つかった「野津田公園上の原」は、まさしく古街道が集まる歴史の丘であり、今も当時の歴史景観と痕跡が残されている奇跡の丘。井出ノ沢の本当の意味と場所、知られざる武士の館跡「一色の台地」、三つの山で構成されて初めて360度展望が可能となる物見と狼煙（のろし）の丘・七国山など、ガイドブックにはない真相を追っていきます。

【コース】小田急線「町田駅」町田バスセンター脇の西友1階前に9：30集合～路線バスで本町田の菅原神社前バス停～菅原神社～井出ノ沢谷戸～一色舌状台地～一色無名社～ダリヤ園（各自弁当昼食）～七国山の鎌倉井戸と鎌倉古道の実相（痕跡）～丸山橋～華厳院坂の古道跡～鎌倉古道跡～発掘現場跡～サッカー場前で解散。（15:50 頃）野津田バス車庫から町田駅方面へ、またはサンシティー町田（小野路）から路線バスで多摩センター、鶴川方面へ。

■6月5日（日） 鎌倉街道伝説をあるく － ②

軍馬の踏み跡と小野路関屋城
「小野路宿～貝取への道」編

【内容】前回の野津田公園コースは、新たに発見された大規模な中世軍事駐屯基地であり、綾部原古戦場の伝説も新たに聴き取り調査で判明したものでした。江戸時代の地誌に出てくる「小山田関」という名前の関所は小野路の中心地である「宿」地区に近い「関屋」なのか。ここから多摩市に向かって続く真実の鎌倉古道跡（未公開）の痕跡を探ります。

【コース】集合は2箇所＝①「多摩センター駅」小田急側改札口前に9：15集合（多摩センター駅前バスセンター8番より 9:33 発・鶴川駅行きに乗車し小野路の「五反田」バス停で下車）②小野路町五反田バス停10：00集合（鶴川駅発多摩センター駅行き、永山駅・聖蹟桜ヶ丘駅行きに乗車）～町田市小野路町の鎌倉古道（山の神ルー

ウォーキングの共通参加事項

◆参加費＝団員700円（ご夫婦は 2 人で 1,000 円）
一般は1人 1,000 円。
◆持ち物＝雨具、飲み物持参。昼食は飲食店利用の場合と各自弁当の場合がありますので詳細は各案内参照。
◆雨天の場合は基本的には中止（ただし小雨の場合実施することがあります。朝7：30までに実施の有無をお問い合わせ下さい。
【お問合先】宮田団長の携帯電話 090-7002-3431 まで

歩いてみよう！！
た壮大な歴史ロマン

8月　行事予定

ート）～関屋城と切通し～石久保地蔵～小野路三ッ又～多摩市一本杉公園（各自弁当昼食）～崖の鎌倉古道と砦跡～貝取団地～念仏供養板碑～乞田交差点（15:50 頃解散）。バスまたは徒歩にて多摩センター駅・永山駅・聖蹟桜ヶ丘駅へ。

■6月21日（火） 鎌倉街道伝説をあるく － ③

多摩ニュータウンの鎌倉古道と
天下の名関・関戸霞ノ関
「貝取～関戸」編

【内容】多摩ニュータウンの中心域は南北方向に8本の尾根が並行する不思議な地形。はるか古代から昭和30年代に至るまで、尾根の間の低地は湿地帯や田んぼであり、実際の鎌倉街道や奥州古道は、背骨にあたる尾根上を通ったと考えられます。それらの現況とルートを現地に探り、鎌倉幕府の北の最前線である物見台（天主台）や砦や山城、関所跡、新田義貞の大軍勢が休んだ場所など、当時のままに残る不思議な「原峰の森」周辺を探っていきます。

【コース】「多摩センター駅」小田急側改札口前に10：00集合～吉祥院と新田義興伝説の笛吹峠～中世の狼煙場？貝取北公園（各自弁当昼食）～新選組・土方歳三の道～貝取尾根の鎌倉古道～念仏供養板碑～乞田五差路～新田義貞・鐘掛け松跡～古市場（市役所）～武者屋敷～関戸塁（砦）原峰公園～熊野神社（関戸霞ノ関関所跡）15:50 頃解散。永山駅または聖蹟桜ヶ丘駅へ（バス便有）

歴史情報交換会

8月6日（土）　13:30～16:30

『 新視点！ 大栗川流域の
古墳文化と遺跡を考える 』

●コーディネーター：宮田太郎（団長）
●発　表　者：秋田慎子（団員）
●情報提供者：斎地カズエ（団員）八木原杲子（団員）
●会費（資料代含）：団員 300 円　一般 500 円
●申込：当日受付　先着 40 名
●会場：桜ケ丘集会場を予定（桜ケ丘1-1・聖蹟桜ケ丘駅から徒歩 20 分、桜ケ丘２丁目行きバス・桜ケ丘4丁目バス停前）

【内容】東京都多摩市の和田地区で、天皇家と同じ八角形の古墳であることが判明した稲荷塚古墳、三鷹や国立で判明した上円下方墳。しかしそれだけではなく、八王子の大塚八幡神社（円墳？）付近には前方後円墳や上円下方墳があったというのは本当だろうか。また堀の内地区で見つかっている古代の役所跡？とは何だったのか。古代遺跡が数多く眠る大栗川流域の古代史と遺跡と道の関わりの謎の数々を再検討し、皆さんとあれこれ考えていきます。お気軽にご参加下さい。

2011 年度・定期総会と講演会

5月29日（日）　13:30～16:45
会場：多摩市立永山公民館・ベルブホール
多摩市永山 1-5（TEL042-337-6661）
交通/京王相模原線永山駅から徒歩３分

▼ 1部/総会　13:30～14:30
▼ 2部/歴史講演会　14:45～16:45

●2部 歴史講演会（団員無料　一般 800 円）

『　頼朝と政子・その愛　』
～新説！実地踏査から
頼朝の最後の真相に迫る～

【講師】宮田 太郎（古街道研究家・歴史ルポライター）
【内容】こんなにも面白く、深い絆で結ばれていた夫婦はいない。誰も知らない頼朝の青年時代の心と波乱の人生終焉の真相、ある女性の影、現地ルポから判明した数々の史実？をお話しします。

講演会　講座・学習会

＊会場：多摩市関戸公民館・大会議室（VITA８階）
＊会費：800 円（一般 1,000 円）
＊申込：当日受付　先着 90 名

■ 7月23日（土）　13:30～15:30
～鎌倉街道を知ろう！～
『 東国中世史の中の鎌倉街道 』
【講師】 峰岸純夫先生
東京都立大学名誉教授

■ 8月27日（土）　13:30～16:30
✹歴史シアター鎌倉街道『語ろう！話そう！
鎌倉街道と鎌倉武士の時代』―❶
①特別講演『 鎌倉街道の歴史と文学』
【講師】小野一之先生（府中市郷土の森・副館長）
②研究発表 【講師】宮田太郎（団長・古街道研究家）
『鎌倉街道の地下構造の不思議
～鎌倉街道は誰がどのように造ったか～』

予告　**9月23日（金・祝）**
※会場・時間等の詳細は次号でお知らせします。

✹歴史シアター鎌倉街道『語ろう！話そう！
鎌倉街道と鎌倉武士の時代』―❷
①特別講演『 知るほど楽しい鎌倉時代』
【講師】多賀譲治先生（玉川大学講師・玉川学園研究員・日本文化財保護協会顧問）
②質問と語り合い･･･多賀先生と会場参加者

新刊紹介　玉川大学の多賀譲治先生が、とっても楽しく手に取るようにわかりやすい鎌倉時代の本を出版されました。鎌倉時代の暮らしや出来事の数々を紹介！
『知るほど楽しい鎌倉時代』（理工図書 2,300 円＋税）

ガイド・リーダーと行く史跡探索

参加者に案内をする藤田ガイド

●2011年 3月6日(日)
高月城・滝山城と鎌倉道を訪ねる

ガイド:山下　実(団員)

【内容】高月城は 15 世紀に在地武士・大石氏によって造られたと云われる。その後、大石氏は大永年間(16 世紀)に滝山城に移る。永禄年間に北条氏照が城主となるが天正年間に八王子城に移転する。周辺の鎌倉道も時代と共に変化・移動したと考えられ現在も残る古道遺構なども尋ねます。

【コース】JR青梅線・八高線・西武拝島線「拝島駅」南口改札前9:15集合～バスで「高月」下車～高月城～圓通寺～鎌倉道～滝山城・神の曲輪ほか～鎌倉道の遺構～近くのバス停で解散（八王子駅行きバス多数）約6Km

連絡先　山下　実　☎090-5208-3123

●20011年4月8日(金)
多摩センター桜名所めぐり

ガイド:松本英昭

【内容】多摩市の「市の花」がヤマザクラであるように、桜は多摩市自慢のひとつ。市内には数多くの桜スポットがあります。乞田川の両岸からせり出す桜、井上靖の小説に登場した吉祥院の枝垂れ桜、富士山を見ながら桜を観賞できる宝野公園、高さ約13mの見事な川井家のシダレサクラ、からきだの道の桜の新名所、“からきだ百本シダレ”など、今回は多摩センターから唐木田方面の桜を楽しみたいと思います。

【コース】「多摩センター駅」小田急線改札前10:00集合～乞田川桜並木～吉祥院「花の寺」～宝野公園・奈良原公園（昼食）～鶴牧西公園・川井家枝垂れ桜～からきだの道のお花見広場・砦山・唐木田百本シダレ～唐木田駅解散（14:30頃解散予定）

連絡先:松本英昭　☎090-1255-3807

●2011年4月28日(木)
自然豊かな悠久の里「三輪」を巡る

ガイド:鈴木宗一(団員)

【内容】遠く古墳時代、奈良時代に発展し、鎌倉時代に大和の国大神神社の勧請を受け、1100 年余り静かに護られてきた町田市「三輪」の里山を巡ります。花の寺・高蔵寺の石楠花、里山の新緑などを愛でながら、横穴群や名刹を訪れ、豊かな自然と長い歴史の営みを楽しみながら散策しましょう。

【コース】小田急線「鶴川駅」北口改札前に9:30集合～鎌倉古道早ノ道～東光院～岡上神社～熊野神社～高蔵寺～白坂横穴群～沢谷戸自然公園（弁当昼食）～西谷戸横穴群～椙山神社～玉田谷戸横穴群～妙福寺～バスで鶴川駅へ。（行程約6Km。15:00 頃解散予定）

連絡先:鈴木宗一　☎090-6172-8481

●2011年5月14日(土)
城山の鎌倉みちを歩く

ガイド:小林清三(団員)

【内容】治承四年(1180)源頼朝が鎌倉に入り、武家政権が誕生した。その時、津久井地域の武士では大江、蛯名、本間などの各氏や秩父党、横山党と呼ばれる強い武士団がいたと云います。それらの武士団が「いざ鎌倉！」と云う時、鎧兜に身を固めて通ったであろう鎌倉道を歩き、「照手姫」「和田義盛」伝説の地を訪ねます。

【コース】JR横浜線「橋本駅」改札前9:00集合～バス～城山総合事務所（9:30）～温泉坂～建具屋の地蔵尊～大山みち赤坂～北公園、獅子みち（昼食）～はけ坂～六地蔵～御嶽神社～照手姫伝説の横山丘陵緑地～和田坂～亀ヶ池八幡宮～JR 横浜線「上溝駅」（16:00 頃解散予定、約６㎞）

連絡先:小林清三　☎090-6516-8161

●2011年6月18日(土)
鎌倉・常盤の森を歩く

ガイド:藤田一彦(団員)

【内容】鎌倉街道上ツ道は、化粧坂めざして梶原の谷を登っていきましたが、梶原谷の北の尾根を通っていた道もあったと言われています。しかし今はその両方の道とも住宅開発で、昔の姿を想像することは非常にむずかしくなってしまっています。一方、南の尾根道は今も常盤の森の中にあり、その尾根の南の谷には、化粧坂と大仏切通しへ通ずる二つの道を守る好位置に北条常盤邸がありました。

化粧坂防衛の大堀切や鎌倉でもあまり知られていない東瓜ヶ谷のやぐらを通り、常盤の森を歩きます。

なお、昼食は必ずご持参ください。

(コースは起伏が多く、健脚向き)

【コース】JR横須賀線「北鎌倉駅」改札前10:00集合～十王堂橋～東瓜ヶ谷やぐら～海蔵寺裏山の大堀切～葛原ヶ岡神社～旧野村総研本社跡地（昼食)～タチンダイ(北条常盤邸跡)～常盤の森～梶原口～梶原御霊神社～モノレール「湘南深沢駅」15：00頃　解散予定　モノレールにて大船へ

連絡先:藤田一彦　☎080-5184-9840

●2011年6月30日(木)
座間の湧水と鎌倉道を歩く

ガイド:松本英昭

【内容】豊かな自然と歴史・文化に恵まれた座間は、意外と知られていない魅力があります。相模野台地や座間丘陵に位置する湧水や鎌倉古道を巡り、昔からの人間と自然との関わりについて理解を深めることができるコースです。相模原台地は、相模川の河原や河岸段丘を関東ローム層が覆っており、浸み込んだ雨水が10数ヵ所で湧き出し、市民の憩いの場として大

鎌倉古道こぼれ話

歴史古街道団は秋のイベントとして「鎌倉街道まつり」を計画していますが、俗に鎌倉街道と言われる道には、京鎌倉往還、甲州鎌倉道、秩父鎌倉みち(鎌倉街道山ノ道)、鎌倉街道上ノ道(武蔵大路)、鎌倉街道中ノ道、鎌倉街道下ノ道、三浦上総鎌倉みち、などがあります(宮田太郎著「鎌倉街道伝説」)。幹線道路は以上の如くですが、これら鎌倉街道の枝道・脇道が関東各地に沢山あると言われています。昨年、相模原市の城山エコミュージアム（**注**）古道部会が、「鎌倉みち探索会」を実施しましたので、その一部を紹介させて頂きます。

城山総合事務所から久保沢観音堂に下る温泉坂の途中に、石の標柱が昭和63年に建てられましたが（**写真**）それには「鎌倉道の起点」とあり、“この地は「八里橋なし　九里の土手」といわれた鎌倉往還の起点と伝えられ

城山地区の鎌倉みち

小林　清三（団員）

る。”と記されています。

むかし「相模横山土手八里」と云う言葉を古老から聞いた事がありますが、ここ城山から藤沢まで、相模横山土手を橋の心配なく歩いて行けると云う意味だと思います。多摩のよこやま道を歩いている時、宮田団長から「よこやま道は城山町の方まで続いている」と聞いた事があります。

温泉坂より出発して、右田医院の裏を通り、左に建具屋地蔵と謎の花窟石を見ながら大山みちと交差する赤坂に出る。「赤坂」の地名の由来は関東ローム層の赤土が露出している坂だったので、赤い坂＝赤坂と名付けられたと云われています。

大山みちを越えると、いかにも相模横山土手を思わせる雑木林の鎌倉道に入ります。しかし、途中からボサが道を塞ぎ通行不能で止む無く農道を通り、整備された雑木林に出る。

内出中学校の脇を通り、元禄十四年の墓碑がある古い墓地を左に見ながら相模原北公園に入ると、北公園の雑木林の中に「獅子みち」と呼ばれる古道が一部残っています。「獅子みち」の名は「上溝地区の亀が池八幡宮から城山の川尻八幡宮まで、獅子舞が通った道だからだ」と地域には伝えられています。亀が池では承応二年（1653）まで獅子舞が行われたと伝えられていますが、いつの頃からか中断してしまったようです。

北公園から六地蔵に降りる道は「はけ坂」と呼ばれています。宮田団長によると、崖面にピットの跡があり古道であることがわかるとのことです。はけ坂を下って畑で仕事をしている人に話しかけると、いきなり「八里橋なし九里の土手」の言葉が出てきたのには吃驚。この道が「鎌倉みち」であることを確信しました。それから暫く歩き、屋根の棟に家紋の付いたいかにも旧家だと思われる大きな家の庭で仕事している人に尋ねると先程の人と同じく此の道は「八里橋なし九里の土手」と云い「鎌倉みち」との返事に益々確信を持ちました。

温泉坂途中にある石標（相模原市城山）

この先、亀が池八幡宮までには「照手姫」伝説や、源頼朝の重臣・侍所別当「和田義盛」の伝説等が残されていますが、紙面の都合により、続きは次回に送らせてもらいます。

（注）エコミュージアムとは、城山地区に残る自然・歴史・文化遺産などを博物館と云う建物の中に展示するのではなく、現地に保存、展示し、地区内外の訪問者がそれを鑑賞し、楽しみ、そして次世代に継承していく市民主体の活動です。

切に守られています。また、2～3 万年前の旧石器時代の住居跡が付近から数多く発見されています。

【コース】小田急線「座間駅」改札前
10：00集合～神井戸湧水～梨の木坂横穴墓群～諏訪神社～心岩寺湧水～鈴鹿明神社～龍源院湧水～鈴鹿の泉・湧水～番神水の湧水～座間神社・座間公園（昼食）～富士山公園～護王姫大明神～星の谷観音～小田急「座間駅」15:30 頃解散予定

連絡先：松本英昭　☎090-1255-3807

●布田道（江戸道・小野路道）

３回シリーズ（7/6、7/20、9/7）

ガイド：横田泰次（団員）

【内容】幕末期江戸、市ヶ谷甲良屋敷内にあった天然理心流道場試衛館、三代師範・近藤周助、四代師範・近藤勇（後の新選組局長）、勇の生家跡、上石原村（現調布市野水）の宮川家、小野路村（現町田市小野路町）の寄場名主小島家、日野宿（現日野市）の寄場名主佐藤家等、布田道を通じて多摩郡の幕末、明治、大正、昭和、平成の行政変遷を考慮したウオークです。

ガイド・ウォークの共通参加事項
- 参加費＝団員/500円　一般/700円
- 現地申込　・弁当・雨具持参

第１回/2011年７月６日(水)

【コース】「多摩センター駅」小田急線改札前9：30～路線バスで小野神社前下車～小野神社～小野路別所～電源開発（変電所の西側）～真光寺いずみ浄苑～飯守神社付近で弁当昼食～黒川（汁守神社）～西光寺～小田急線「黒川駅」又は京王線「若葉台駅」

第2回/ ７月20日(水)

【コース】京王相模原線「若葉台駅」改札前9：30～上谷戸公園～坂浜付近の布田道～甚吾谷戸～稲城中央公園～坂浜、百村付近の布田道～竪谷戸～稲城駅付近で昼食～稲城村役場跡～青渭神社～稲城第一小学校付近の布田道～旧川崎街道（稲毛道）～布田道、稲毛道の交差域～天神通り、布田道の交差域～矢野口渡船場跡～JR「矢野口駅」又は京王「読売ランド駅」

＊解散は天候により変更の場合あり。

第3回/９月７日(水)

【コース】京王相模原線「多摩川駅」南口改札前9：30集合

※布田道③の詳細は次号でお知らせします。

連絡先：横田泰次　☎090-8516-3041

毎月第２日曜日は、多摩よこやまの道を歩こう！

東・西２コースを隔月交替で歩きます
参加費：団員３００円　一般５００円
ガイド：須知正度（団員）

【西コース】 3/13(日)　4/10(日)
6/12(日)　8/14(日)
小田急多摩線「唐木田駅」9：30集合
①総合福祉ｾﾝﾀｰ～小山田緑地～正山寺・鶴見川源流～京王堀之内駅へ
②総合福祉ｾﾝﾀｰ～一本杉公園～旧有山家・加藤家住宅～小野路～妙櫻寺（鎌倉古道）～京王多摩車庫方面へ

【東コース】 5/8(日)　7/10(日)
京王相模原線「若葉台駅」9：30集合
丘の上広場～防人見返りの峠～並列古道跡～古道硬化面跡～京王多摩車庫方面へ

特別企画
3/26(土)　多摩よこやまの道を“花見”で歩こう！
観桜ウォーキング（東コース）
京王相模原線「若葉台駅」 9：30集合

☆連絡先　☎090-3695-7580（須知）

イベント報告

2010年10月31日(日) “さきもりまつり2010” 終了！

万葉時代古代東海道ウォーキング

（財）多摩市町村自治調査会・多摩交流センター助成事業

大國魂神社
～聖蹟桜ケ丘
～大谷戸公園
～よこやまの道
～防人見返りの峠
～小野路別所

防人一行とウォーキング参加者は大谷戸公園を一緒に出発

6回目となる「防人まつり」は、前日の台風襲来の影響が残る 2010 年 10 月 31 日（日）朝から予定通り開催しました。開催にあたっては（財）東京市町村自治調査会多摩交流センターの助成、多摩市教育委員会・町田市教育委員会・府中市教育委員会の後援。多摩らいふ倶楽部・NPO みどりのゆび等の協力。その他、会場周辺の多くの方々の協力を受けながら、今年は初めて地域の人達を加えた「さきもりまつり実行委員会（富澤政宏実行委員長）」を結成し、共に事前準備を行いながら当日を迎えました。

○初の地域実行委員会形式で開催

台風一過の当日は、曇り空ながら雨も上がり受付参加者は118人、大谷戸公園での自由参加者も含め約 150 人の人達が、午後から晴れ間の出た多摩丘陵での防人（さきもり）ウォーキングを楽しみました。

午前中の古代東海道をたどるウォーキングは、府中市・大国魂神社発と多摩市・聖蹟桜ヶ丘駅発の 2 コース。府中からのコースは参加者約 80 人が 2 班に分かれ、聖蹟桜ヶ丘駅からの約 30 人は一団となって、歴史古街道団団員による解説・案内により、まつりのメイン会場「大谷戸公園」に到着、昼食休憩となりました。

○古代人も一緒に まつりイベント

大谷戸公園は、飛鳥奈良時代の古代衣装に身を包んだ防人とその妻たち、家族や子供たち、大伴家持や護衛の兵士、女官が登場。今野先生による万葉歌の朗詠のほか、古代衣装の着付け実演と解説、抽選会などが続き、その間 「絵手紙の会・さぼてん」の皆さんは情景スケッチ、参加者は模擬店の甘酒や買い物を楽しむなど、それぞれがイベントを楽しんでいました。

甘酒コーナーは大人気（大谷戸公園）

○見返りの峠で家族との別れを再現

防人見返りの峠前では防人とその妻たち4組がそれぞれの別れを再現。参加者は古代人の思いを共感しながら終了。元気な方々はそのあと町田市小野路別所まで、並列古道の見学とウォーキングをして解散しました。

○皆さんのご協力に感謝！

今回の防人まつりは、テントなどの貸与や運搬に協力していただいた城所さん、「志学サロン」や「絵手紙の会・さぼてん」の方々、古代衣装で参加していただいた南豊ヶ丘小学校の先生と生徒の皆さん、恵泉女学園大学の学生さん、など多数の方々のご協力により無事終了することができました。皆さん全員に感謝申し上げます。

防人と妻の別れ（防人見返りの峠）

○多摩周辺の広域イベントに

今年の防人まつり参加者の内訳を見ると、性別は男 71 人（60%）・女 47 人（40%）と例年の男女同数と違い男性多数。これは朝まで降り続いた台風の影響と考えられます。

地域別では多摩地域 88 人（75%）、神奈川県 17 人（14%）、都区内 9 人（8%）、他県 4 人（3%）と多摩地域市民が中心なのは例年なみ。 参加者住所別では、多摩市 37 人（31%）、八王子市 11 人（9%）、町田市・府中市・相模原市がそれぞれ 8 人（7%）の順で、多摩丘陵を含めた、イベント会場周辺市民が多数となっています。

また、参加者のうち団員比率は、団員とその家族 51 人（43%）、一般参加者 67 人（57%）。

過去 6 回の開催で「防人まつり」が歴史古街道団関係者だけでなく、多摩地域と周辺一般市民の広域的イベントに定着したことを示しています。

○「さきもりまつり2010写真展」開催

2011 年 1 月 13 日より 18 日までの 6 日間、京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター5F・ブリッジギャラリー（多摩市）において写真展を開催しました。

さきもりまつりを撮影した写真を募集した作品展のほか、会場で絵筆をとって描いた「絵手紙の会・さぼてん」の力作、歴史古街道団の活動を紹介する写真や研究報告などを展示しました。多摩の古道マップでは、地域にこんな歴史があったのかと驚かれている方が多く、展示に見入っていました。

写真展応募優秀者

最優秀賞:
竹内秀一さん

優 秀 賞：
都築仁哉さん
金子朋子さん

写真展風景

【著者紹介】大正8年生れ。現在も元気に多摩市関戸に在住。

南無阿弥陀仏
それからな、この物語について、われの謡曲の師、吉村興村が「入道塚」と云う能仕立ての戯曲一遍を書き上げて上演されているよ。

ものの名こそ惜しけれ敗軍の君を逃がして敵にま向かふ

（平成十二年発行）

定期総会のおしらせ

2011 年 5 月 29 日(日)
13:30～16:45
会場:永山公民館・ベルブホール

歴史古街道団は、2011(平成23)年度定期総会を 5 月 29 日(日)午後 1 時 30 分から多摩市永山公民館(ベルブホール)で開催します。

今年の活動方針案は、多摩丘陵を越えて町田市から府中市へ多摩を南北に縦断する「鎌倉古道の痕跡と伝説を探る」をテーマに、鎌倉古道探索ウォーキングや学習会を集中的に開催。10 月“鎌倉街道まつり”のフィナーレにつなげる新企画を提案します。

総会後には宮田団長の講演会を予定しています(本誌3面参照)。どうぞお友達を誘ってご参加下さい。

日本フットパス協会に加盟

昨年の総会での承認に基づき、2010 年 10 月に日本フットパス協会に加盟しました。同協会は 2009 年 2 月 7 日に設立、名誉会長・石原信雄氏(元内閣官房副長官)、会長・石阪丈一氏(東京都町田市長)、事務局を町田市観光協会内に置き、宮田太郎団長も協会理事のひとり。会員には山形県長井市、山梨県甲州市、北海道黒松内町、山形県川西町など自治体ほか6つのNPO法人などが加盟しています。今後はこれら加盟団体と連携しながら、歴史古街道団の主唱する「歴史を背景としたフットパスとまちづくり」理念などを、全国ネットに発信して行きます。

府中市の歴史まつりに協力

昨年 10 月 30 日(土)・31 日(日)、11 月 3 日(祝)、東京都府中市で行われた「ふるさと発見！武蔵府中歴史まつり 2010」に、歴史古街道団が今回も裏方として協力しました。国司・防人のけやき並木パレード(11/3)の防人関連衣装・付属品など 15 人分を団が提供し、市民の着付け指導も行い喜ばれました。

町田市観光コンベンション協会と協力してウォーキング

昨年 9 月 26 日(日)・12 月 5 日(日)、町田市コンベンション協会と歴史古街道団との協働ウォーキングが行われ盛会でした。「鎌倉古道・真実の痕跡を探る」をテーマに、町田市の観光ガイド養成講座も合わせた協働企画として開催。宮田団長の案内で町田市サン旭体育館前から野津田まで約6キロを歩き、延べ 113 名の参加者も「このような地元の歴史を始めて知った」と大喜びでした。

✸ウォーキング予定

【主催】町田市観光コンベンション協会、府中観光協会、歴史古街道団
【協力】多摩市経済観光課

宮田太郎氏と歩く
“鎌倉古道の痕跡を探る”①～②

■3月27日 (日)
『鎌倉街道上ノ道・小野路～乞田』

■5月22日 (日)
『多摩市乞田～多摩川 (府中市中河原)』

【問合せ先】町田ツーリストギャラリー
TEL：042-850-9311　産業観光課
TEL：042-724-2128

新年度の会費納入のお願い

2011 年度の歴史古街道団会費の納入を御願いします。会計年度は4月から来年 3 月まで。年会費 3,000 円(ご家族は 2 人で 3,000 円)。団員はウォーキング・学習会の参加費が割引きになる他、団報・お知らせをお届けします。団報に同封の郵便振替用紙により郵便局から早めの納付をお願いします。

新規入団者も募集中です！！

※入団等に関するお問い合わせは、事務局・濱野まで (☎042-373-7382)

【振込先】
☆口座名/歴史古街道団
☆郵便振替口座番号　00140-7-445195

『 歴史の旅 』 ご案内

(カルチャースクール・ツアー)
講師ガイド：宮田太郎氏

◆クラブツーリズム主催

【1泊2日ツアー】
『戸隠神社奥社
“九頭龍の森”とあんずの里 』
■ 日　程：4月7日(木)～8日(金)
■ 旅行代金：32,800 円
■ コース番号：45828－471

【2泊3日ツアー】
エミシ古道探検！
『蝦夷の首長アテルイの古道編 』
～多賀城から胆沢柵・志波柵まで～
■ 日　程：6月9日(木)～11日(土)
■ 旅行代金：46,800 円
■ コース番号：45825
＊詳細は直接、お問い合わせ下さい。クラブツーリズム tel：03-5323-5566 fax：03-5323-6849

◆NHK学園くにたちオープンスクール主催

【3泊4日ツアー】　学習の旅
『海の道～交易の島“台湾”
古代遺跡と古都を探る』
■ 日　程：5月17日(水)～20日(土)
■ 旅行代金：A 班成田発着　130,000 円
B 班関西発着　128,000 円
＊募集締切日：2011 年 4 月 17 日
＊詳しい案内書はNHK 学園くにたちオープンスクールまでお電話で、お気軽にご請求ください。(tel：042－574-0570)(定員になり次第締切)

◆朝日カルチャーセンター新宿主催

【2泊3日ツアー】
海の道・陸の道シリーズ
『九州古代王国の謎と遺跡の旅
伊都国と宗像王国から筑紫高良山』
■日　程：6月1日(水)～3日(金)
■旅行代金：99,000 円
＊問い合わせ先：郵船トラベル㈱開発デスク　担当・諸井　tel：03-5213-6237 fax：03-5213-6231

多摩の昔ばなし ⑧
入道塚のこと

井上正吉著
『野翁小咄』より

入道塚と云うのはな。中宿の昔の相沢屋敷の庭にある古い塚のことだよ。江戸時代の有名な相沢家の五流親子数代が住んでいたところなんだが、それよりもずっと昔の元弘三年五月、新田義貞の鎌倉攻めの時、この関戸一帯を守っていたのが、安保の入道々忍と云う武将なんだ。新田軍十五万。これに対するは北条高時の弟、泰家の率いる十万の大軍。分倍河原、中河原、関戸と攻め寄せた。鎌倉方であった三浦軍の裏切り内通によって、鎌倉方は負けてしまったのよ。三浦の寝返りにも理由はあったらしいが、この為、御大将の泰家公の本陣も危うくなる。これを聞いて駆けつけた道忍は泰家公に申し上げたという。ここは、私が防ぐ、君は早く逃れて鎌倉に到り、再起を計り給え。といって泰家公を鎌倉に落としまいらせ、己れ親子、それに従う一族、みんな討ち死にしたと伝えきいているんだ。鎌倉武士の鑑よ。戦いが終わった後、村人はこれをあわれんで塚を築き入道塚として供養をしたんだ。今でも五月十六日、関戸村の婆々達は観音寺に集まって、入道道忍、横溝の八郎、無名の沢山の兵士の霊を弔って供養しているんだ。この爺もこの日は観音寺に杖を引いて拝んでいるんだ。

歴史古街道団予定表（2011年3月～8月）

注）（団）＝歴史古街道団　【歩】＝宮田太郎ウォーク　【学】＝講演会・学習会　【ガイド】＝ガイドリーダーウォーク

月日	集合場所･時間	探索･学習テーマ	参加費	申込み	問合せ先
３月６日（日）	JR青梅･八高線、西武拝島線「拝島駅」南口改札前09:15	【ガイド】高月城、滝山城と鎌倉道を訪ねる	団員:500円 一般:700円	当日	(団)山下 TEL090-5208-3123
３月13日（日）	小田急多摩線「唐木田駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
３月26日（土）	京王相模原線「若葉台駅」改札口前09:30	【ガイド】多摩よこやまで桜を楽しもう！ 観桜ウォーキング、東コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
３月31日（木）	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」西口改札口前09:45	【歩】昭和３０年代の多摩のハイキングコースを歩く～百草園(百草城)を通って三沢城から高幡まで～	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
４月８日（金）	「多摩センター駅」小田急側改札口前10:00	【ガイド】多摩センター桜名所めぐり～乞田川・吉祥院・宝野公園・川井家枝垂れ桜・お花見広場 他～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)松本 TEL090-1255-3807
４月10日（日）	小田急多摩線「唐木田駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
４月23日（土）	多摩市立永山公民館集会室10:00(永山駅から徒歩3分)	【学】『これが鎌倉街道の真相だ！～その謎と沿線の魅力～』	団員:700円 一般:1000円 片方のみの場合 500円／700円	学習会は当日 先着50名	(団)宮田 TEL090-7002-3431
	永山駅、小田急側改札口前13:30	【ミニ歩】関戸こそ鎌倉幕府･北の最前線基地遺跡だ！～建武の中興を決定付けた村、関戸の砦跡と天守台の謎～			
４月28日（木）	小田急線「鶴川駅」北口改札口前09:30	【ガイド】自然豊かな悠久の里「三輪」を巡る	団員:500円 一般:700円	当日	(団)鈴木 TEL090-6172-8481
５月７日（土）	小田急線「町田駅」町田バスセンター脇の西友１階前09:30	【歩】鎌倉街道伝説をあるくー①、いざ！鎌倉の道と“古街道の集まる歴史の丘”「本町田・七国山～野津田公園」編	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
５月８日（日）	京王相模原線「若葉台駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
５月14日（土）	JR横浜線「橋本駅」改札前09:00	【ガイド】城山の鎌倉みちを歩く	団員:500円 一般:700円	当日	(団)小林 TEL090-6516-8161
５月29日（日）	多摩市立永山公民館･多目的ホール(ベルブホール) 13:30 (永山駅から徒歩3分)	【 総 会 】 歴史古街道団2011年度総会(13:30～) 講演会『頼朝と政子･その愛』講師:宮田団長(14:45～)	＜講演会＞ 団員:無料 一般:800円	－	(団)宮田 TEL090-7002-3431
６月５日（日）	多摩センター駅･小田急側改札口前09:15／小野路町五反田バス停10:00	【歩】鎌倉街道伝説をあるくー②、軍馬の踏み跡と小野路関屋城「小野路宿～貝取への道」編	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
６月12日（日）	小田急多摩線「唐木田駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
６月18日（土）	JR横須賀線「北鎌倉駅」改札口前10:00	【ガイド】鎌倉・常盤の森を歩く	団員:500円 一般:700円	当日	(団)藤田 TEL080-5184-9840
６月21日（火）	多摩センター駅･小田急側改札口前10:00	【歩】鎌倉街道伝説をあるくー③、多摩ニュータウンの鎌倉古道と天下の名関・関戸霞ノ関 「貝取～関戸」編	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
６月30日（木）	小田急線「座間駅」改札口前10:00	【ガイド】座間の湧水と鎌倉道を歩く	団員:500円 一般:700円	当日	(団)松本 TEL090-1255-3807
７月６日（水）	多摩センター駅･小田急側改札口前09:30	【ガイド】布田道①～多摩センター駅・バス小野神社前から黒川駅／若葉台駅～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)横田 TEL090-8516-3041
７月10日（日）	京王相模原線「若葉台駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
７月20日（水）	京王相模原線「若葉台駅」改札口前09:30	【ガイド】布田道②～若葉台駅から矢野口駅／京王読売ランド駅～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)横田 TEL090-8516-3041
７月23日（土）	多摩市立関戸公民館大会議室(VITA8F)13:30	【学】“2011年 鎌倉街道を知るシリーズ”テーマ『東国中世史の中の鎌倉街道』講師:峰岸純夫先生	団員:800円 一般:1000円	当日 先着90名	(団)宮田 TEL090-7002-3431
８月６日（土）	桜ヶ丘集会所(予定)(京王バス桜91･桜ケ丘4丁目バス停前)13:30	【学】新視点！『大栗川流域の古墳文化と遺跡を考える』、発表：秋田慎子、斎地カズエ、八木原杲子	団員:300円 一般:500円	当日 先着40名	(団)齊地 TEL090-6184-9060
８月14日（日）	小田急多摩線「唐木田駅」改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
８月27日（土）	多摩市立関戸公民館大会議室(VITA8F)13:30	【学】歴史シアター講座。①講演:『鎌倉街道の歴史と文学』講師:小野一之先生 ②研究発表:宮田団長	団員:800円 一般:1000円	当日 先着90名	(団)宮田 TEL090-7002-3431

＊９月の予定行事(詳細は次号掲載)…9/7(水)ガイドウォーク(布田道③)　9/23(金・祝)講演会/多賀譲治先生　9/30(金)鎌倉街道伝説を歩く-④

編集後記　早春の候、野山に春の草花が芽を出し始めました。新年度は、古街道団の足元の鎌倉街道をじっくりと歩き、学習していきます。お知り合いの方々をお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。団は年会費と参加費で運営されています。新年度の会費納入を、お早めにお願い致します。＜お詫び＞団報発行が遅くれましたことをお詫び申し上げます。編集責任：歴史古街道団広報部（河村・金子・遠藤）

【発行】 歴史古街道団
事務局：〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘 4-36-21 APT1･2･3-302
宮田太郎(歴史古街道団団長) TEL/FAX 042-389-5534
http:// rekishikokaidodan.a.la9.jp/

印刷/東洋印刷工業社　TEL042-773-2546